



取扱説明書

本製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前には必ずお読みください。

用途

本製品は斧で丸太を割る時に、割れた薪の飛び散り防止、薪を立てなおす作業回数の軽減、割った薪を束ねたまま運ぶことができる薪割りの補助道具です。

特に注意して頂きたい事（安全のために必ずお守りください）

丸太がぐらつく不安定な状態で薪割りを行なうと、大きな事故につながる恐れがあります。作業の前には必ず丸太が安定していることをご確認ください。

- 本製品を用途以外には使用しないでください。思わぬケガ・事故を起こす可能性があります。
- ご使用の際は安全作業のための服装や、安全靴、グローブ、メガネ等の保護具を着用してください。

- 本製品は薪割機械にはご使用いただけません。
- 本製品が指示のとおり丸太に正しく装着されていないと、飛び出したり、落下等で、ケガをするおそれがあります。
- 本製品に斧の刃を当てないでください。破損の原因になります。
- 腐敗した丸太はバンドが緩み落下するおそれがあるため、ご使用はおやめください。
- 本製品はお子様の手が届かない所に保管してください。
- 丸太を寝かせて割らないでください。
- 節や樹種により、割ることが困難な丸太を無理に割り続けると破損やケガの原因となります。



仕様

サイズ：L186cm（金具の先からベルトの先端）

ベルト幅35mm、ベルトの厚み1.7mm

重量：420g

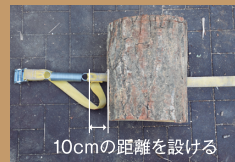
材質：バックル／亜鉛合金ダイキャスト、ベルト／ポリエステル、スプリング／スチール（亜鉛メッキ）

オランダ製

使用方法

- ご使用前に、本製品に亀裂や消耗、ほつれ等がないことを確認してください。異常が見られる場合はご使用をおやめください。
- 薪割りは、必ず平らで安定した薪割り台の上で行ってください。推奨する丸太の使用サイズ：直径Φ20～50cm、長さ30～60cm

- 1 本製品のバンドをバックルから外し、取手側を裏にして地面にねじれないように一直線に置きます。スプリングの端部からバンドへ方向へ10cm程離し、ベルトが丸太の高さの中央に巻かれるように丸太を置きます。



- 2 バックルのレバーを押さえてバックルにバンドを通します。片手で取手を持ちながらバンドを引き、締め付けます。



- 3 しっかりと締まっているか確認する為、取手を持って上げ下ろしをしてください。緩みがある場合は、2の手順で増し締めを行なってください。



- 4 取手を持ち、薪割り台の中央に乗せます。薪割りの前に、必ず乗せた丸太が安定していることを確認してください。

注意：バックルからはみ出た余分なバンドは作業の妨げになる他、つまずいて薪割り台から丸太が落下する原因になります。丸太の下、または薪割り台の元に緩やかに巻いてください。

- 5 丸太の中心から斧で割りはじめます。丸太を中心に作業者が移動しながら、割り続けます。割った小片が直径10cm未満になったら、それ以上その小片を割らないでください。割り進めるにつれ、バンドが緩む事があります。都度増し締めを行ってください。



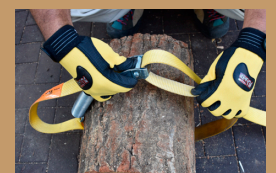
商品紹介

細い薪や焚き付けを作る場合、キンドリングクラッカー（別売品）が便利で簡単に作業が行えます。



- 6 割り終えたら一旦地面に降ろし、移動前にベルトの増し締めを行ってください。余分なバンドを束ね、取手を持ち移動します。

- 7 本製品を外す場合は、薪束を置き、バックルのレバー押さえながら締め付けた反対の方向にベルト引きながら開放します。バックルからバンドを完全に抜いてから、割った薪を薪棚に収めてください。



輸入元



THE FIRESIDE COMPANY
ファイヤーサイド株式会社

長野県駒ヶ根市赤穂497-871

TEL:0265-82-4676(代) FAX:0265-82-4683

0120-46-7877

e-mail:info@firesidestove.com

ファイヤーサイド公式サイト

<https://www.firesidestove.com>

薪ストーブエッセイ・森からの便り <https://fireside-essay.jp>

Copyright ©2018 Fireside Company Ltd.